



# 田辺三菱製薬株式会社

## 2008年度 決算概要

2009年5月8日

取締役 副社長執行役員  
下宿邦彦



# 2008年度 決算概要

(2008年4月1日 ~ 2009年3月31日)

# 2008年度 決算概況



	2007年度	2008年度	増減		公表見込	達成率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	4,094	4,148	+53	+1.3	4,200	98.8
売上原価	1,505	1,582	+76	+5.1	1,615	97.9
売上原価率	36.8%	38.1%			38.5%	
販管費	1,864	1,849	-15	-0.8	1,855	99.7
営業利益	725	717	-8	-1.1	730	98.2
経常利益	736	726	-11	-1.4	745	97.4
当期純利益	319	265	-54	-16.9	270	98.3

公表見込：2009年4月13日に公表した2008年度業績予想修正値

# セグメント別売上高

【2008年度 決算概況】



	2007年度	2008年度	増減		公表見込	達成率
	億円	億円	億円	%	億円	%
<b>売上高</b>	4,094	4,148	+53	+1.3	4,200	98.8
（うち海外売上）	(373)	(352)	(-21)	-5.6)	374	94.0
<b>医薬品事業</b>	3,795	3,872	+77	+2.0	3,906	99.1
国内医療用医薬品	3,319	3,354	+35	+1.1	3,371	99.5
海外医療用医薬品	236	253	+16	+6.9	267	94.7
一般用医薬品	58	53	-5	-9.4	56	94.5
その他	181	212	+32	+17.4	213	99.9
<b>その他事業</b>	299	275	-24	-8.0	294	93.8

# 国内医療用医薬品 主要製品売上高

【2008年度 決算概況】

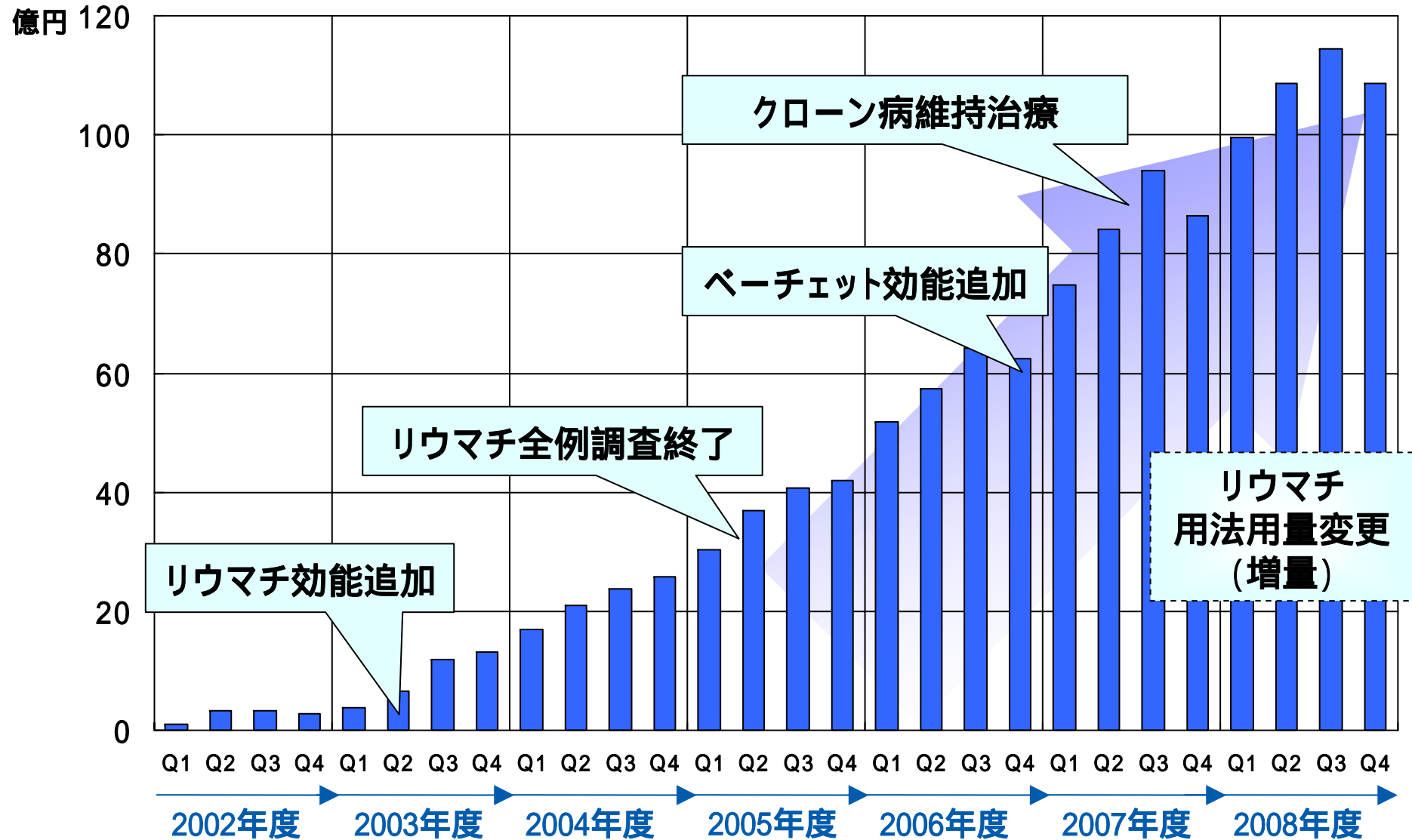


	2007年度	2008年度	増減		公表見込	達成率
	億円	億円	億円	%	億円	%
国内医療用医薬品	3,319	3,354	+35	+1.1	3,371	99.5
レミケード	286	374	+88	+30.9	373	100.2
ラジカット	279	281	+2	+0.7	287	97.8
アンプラーグ	176	185	+9	+5.2	186	99.6
ウルソ	166	162	-4	-2.6	164	98.9
タナトリル	124	119	-5	-3.9	119	100.3
タリオン	83	104	+21	+25.3	102	101.6
セレジスト	152	162	+10	+6.7	163	99.4
ヘルベッサー	130	119	-11	-8.7	120	99.2
デパス	115	118	+3	+2.9	119	98.8
ヴェノグロブリン-IH	118	110	-8	-6.8	110	99.8
ワクチン	169	215	+46	+27.0	207	104.1
(内、ミールビック)	(76)	(118)	(+42)	(+55.7)	(110)	(107.9)
(内、インフルエンザ)	(66)	(67)	(0)	(+0.7)	(68)	(98.5)

# レミケード®の売上推移(薬価ベース)



【2008年度 決算概況】



# 売上原価・販管費

【2008年度 決算概況】



	2007年度	2008年度	増減		公表見込	達成率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	4,094	4,148	+53	+1.3	4,200	98.8
売上原価	1,505	1,582	+76	+5.1	1,615	97.9
売上原価率	36.8%	38.1%			38.5%	
販管費	1,864	1,849	-15	-0.8	1,855	99.7
研究開発費	723	731	+8	+1.1	740	98.8
人件費	530	500	-30	-5.7	494	101.3
販売促進費	133	117	-16	-11.9	118	99.0
のれん償却額	51	101	+49	+95.8	100	100.6
その他	427	400	-27	-6.3	403	99.2
営業利益	725	717	-8	-1.1	730	98.2

# 営業外損益・特別損益

【2008年度 決算概況】



	2007年度	2008年度	増減		公表見込	達成率
	億円	億円	億円	%	億円	%
営業利益	725	717	-8	-1.1	730	98.2
営業外損益	12	9	-3	-24.2		
経常利益	736	726	-11	-1.4	745	97.4
特別利益	20	12	-8			
特別損失	203	258	+55			
HCV訴訟損失引当金繰入額	91	88	-3			
投資有価証券評価損	1	66	+66			
特別退職金	18	43	+25			
減損損失	-	34	+34			
当期純利益	319	265	-54	-16.9	270	98.3





# 2009年度 業績予想

(2009年4月1日 ~ 2010年3月31日)

# 2009年度業績予想



	2008年度	2009年度	増減	
	億円	億円	億円	%
売上高	4,148	4,080	-68	-1.6
売上原価	1,582	1,475	-107	-6.8
売上原価率	38.1%	36.2%		
販管費	1,849	1,970	+121	+6.6
営業利益	717	635	-82	-11.4
経常利益	726	635	-91	-12.5
当期純利益	265	325	+60	+22.5

# セグメント別売上高

【2009年度 業績予想】



	2008年度	2009年度	増減	
	億円	億円	億円	%
<b>売上高</b>	4,148	4,080	-68	-1.6
(うち海外売上)	(352)	(275)	(-77)	(-21.9)
<b>医薬品事業</b>	3,872	3,955	+83	+2.1
国内医療用医薬品	3,354	3,535	+181	+5.4
海外医療用医薬品	253	225	-28	-10.9
一般用医薬品	53	55	+2	+4.2
その他	212	140	-72	-34.0
<b>その他事業</b>	275	125	-150	-54.6

# 国内医療用医薬品 主要製品売上高

【2009年度 業績予想】



	2008年度	2009年度	増減	
	億円	億円	億円	%
国内医療用医薬品	3,354	3,535	+181	+5.4
レミケード	374	468	+94	+25.2
ラジカット	281	276	-5	-1.6
アンプラーグ	185	196	+12	+6.3
ウルソ	162	168	+6	+3.5
タナトリル	119	116	-3	-2.4
タリオン	104	122	+18	+17.6
セレジスト	162	170	+7	+4.6
ヘルベッサー	119	115	-4	-3.1
デパス	118	119	+1	+0.6
ヴェノグロブリン-IH	110	104	-6	-5.3
ワクチン	215	212	-3	-1.4
(内、ミールビック)	(118)	(115)	(-3)	(-2.7)
(内、インフルエンザ)	(67)	(64)	(-3)	(-4.1)

# 売上原価・販管費

【2009年度 業績予想】



	2008年度	2009年度	増減	
	億円	億円	億円	%
売上高	4,148	4,080	-68	-1.6
売上原価	1,582	1,475	-107	-6.8
売上原価率	38.1%	36.2%		
販管費	1,849	1,970	+121	+6.6
研究開発費	731	860	+129	+17.6
人件費	500	507	+7	+1.4
販売促進費	117	115	-2	-1.5
のれん償却額	101	100	-1	-0.5
その他	400	388	-12	-3.0
営業利益	717	635	-82	-11.4

# 営業外損益・特別損益

【2009年度 業績予想】



	2008年度	2009年度	増減	
	億円	億円	億円	%
営業利益	717	635	-82	-11.4
営業外損益	9	-	-9	-100.0
経常利益	726	635	-91	-12.5
特別利益	12	-	-12	-100.0
特別損失	258	45	-213	-82.6
当期純利益	265	325	+60	+22.5

# 08-10中期重点課題の取組み状況



## ジェネリック医薬品事業の推進

- 田辺製薬販売、長生薬品合併による販売体制強化(09/04)  
品揃え(114成分)、MR120名体制

## 効率的な組織・コスト構造の構築

- 早期退職 218名(08/09、09/03)
- 人事制度統一(08/10)、年金制度統合(09/04)
- 枚方事業所閉鎖(08/12)、名張第1,第2研修所閉鎖(09/03、08/05)
- 鹿島工場を田辺三菱製薬工場に統合、140名を転籍(09/04)
- 国内サービス子会社機能統合(09/04)
- 連結子会社エーピーアイ コーポレーションの  
持分法適用関連会社化(09/04)

➡ コストシナジー 127億円(合併以降累計)を創出

- 大阪本社を「淀屋橋スクエア」(大阪市中央区北浜)へ  
移転(09/10予定)

# 重点開発プロジェクトの確実な推進



## ◆ 米欧開発

- MCI-196 (高リン血症) フェーズ3
- MP-146 (慢性腎臓病) フェーズ3
- MT-2832 (二次性副甲状腺機能亢進症)  
サイトクロームより導入 フェーズ2 (2008/7)

## ◆ 国内開発

- MP-424 (C型慢性肝炎) フェーズ2 フェーズ3 (2008/11)
- MP-513 (2型糖尿病) フェーズ2 (米欧はアライアンス予定)
- TA-7284 (糖尿病) フェーズ1 (米欧は導出済 フェーズ2)

## ◆ ライフサイクルマネジメント

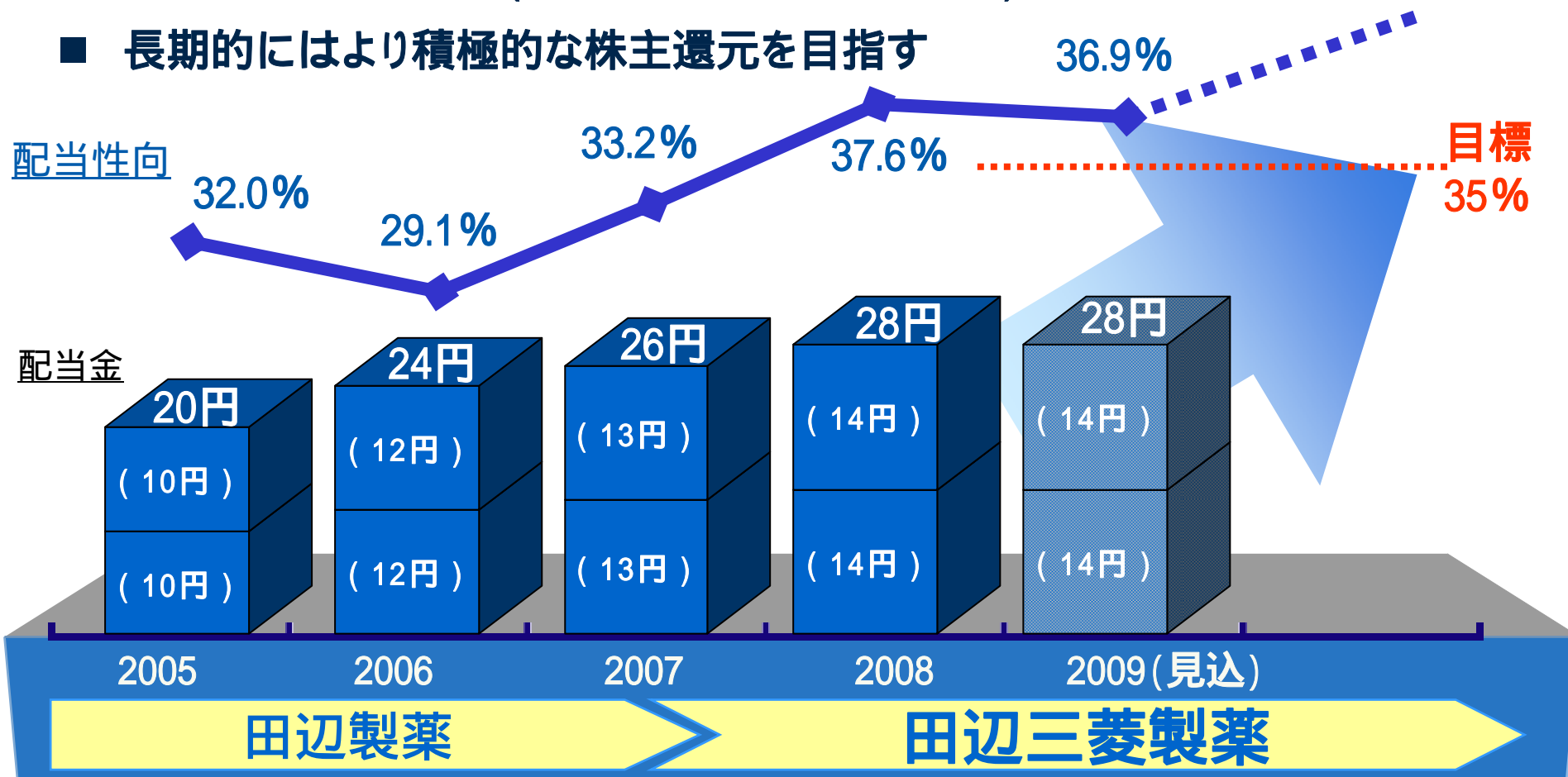
- レミケード 効能追加、用法・用量変更による価値最大化



# 株主還元



- 連結配当性向35% (のれん償却前利益ベース)を目標とする
- 長期的にはより積極的な株主還元を目指す



2007年度の配当金は、田辺製薬の中間配当金と田辺三菱製薬の期末配当金を用いております。また、配当性向は田辺三菱製薬の下期の当期純利益からのれん償却額およびHCV訴訟損失引当金繰入額を除いた利益と期末配当額から算出しております。2008年度、2009年度の配当性向は、当期純利益からのれん償却額およびHCV訴訟損失引当金繰入額を除いた利益と年間配当金から算出しております。

## 注意事項

本資料に記載した一切の記述内容は、現時点での入手可能な情報に基づき、一部主観的前提をおいて合理的に判断したものであり、将来の結果はさまざまな要素により大きく異なる可能性がありますので、ご了承ください。